

5. 税の国際比較

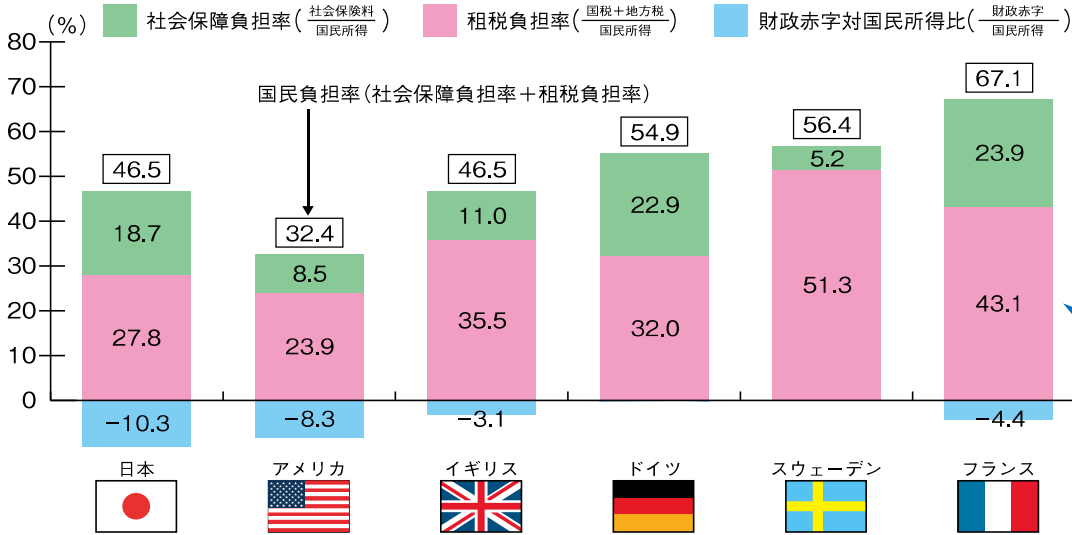
国民負担率について、日本と諸外国を比べてみよう

国民負担率とは…租税負担と社会保障負担（社会保険料など）の国民所得に占める割合



諸外国と比べて、日本の租税負担率が低いのはなぜかな？

公債金の割合が高いことと関係しているのかな。



現在の社会保障水準うとすると、国民負担きくなります。

日本の国民負担率がべて低いのは、公債の負担を将来に先送りしです。

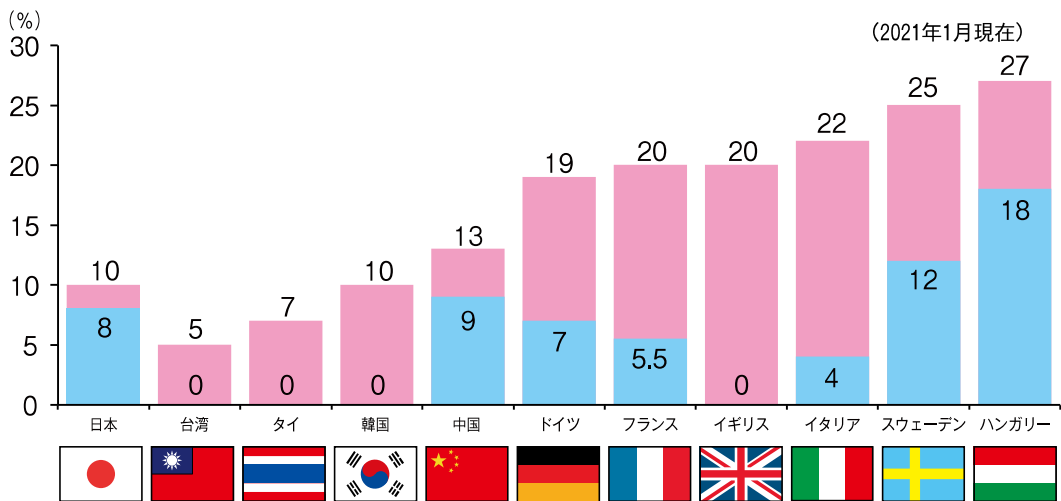
- 注) 1. 日本は 2022 年度見直し、諸外国は 2019 年。
- 2. アメリカは日本や欧州と違い、全国民を対象とする公的医療保険制度がありません。
- 3. 四捨五入の関係上、各項目の係数の和が合計額と一致しないことがあります。

出典：「国民負担率の国際比較」(財務省)

消費税（付加価値税）の税率

消費税と同じような税（付加価値税）は全世界 150 以上の国・地域で採用されています。

諸外国に比べると日本はそれほど高くないんだね



- 注) 1. アメリカは州、郡、市により、小売売上税が課されています。
- 2. 上記中、■が食料品に係る適用税率ですが、軽減税率が運用される食料品の範囲は各国ごとに異なり、食料品によっては上記以外の取り扱いとなる場合があります。
- 3. E C 指令においては、ゼロ税率及び 5% 未満の軽減税率は否定する考え方が採られています。

出典：「付加価値税率の国際比較」(財務省) に基づいて作成